



Still Ongoing, Still Evolving

Artist@TAD

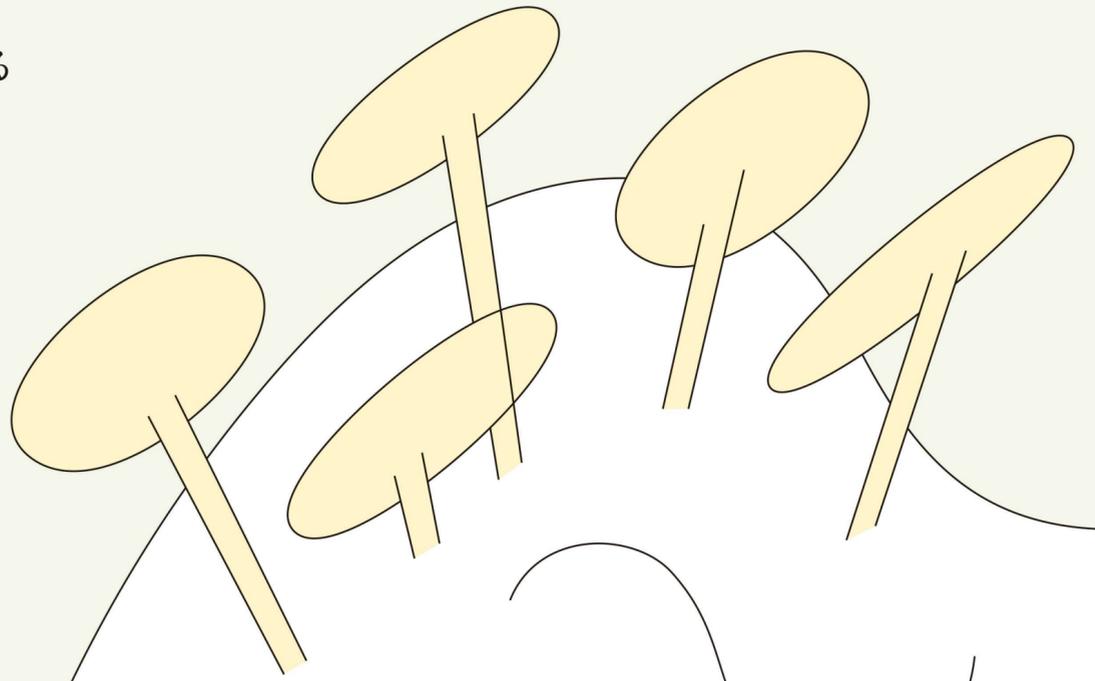
続・Fine Game - 声と言葉を置いてみる

2026.3.28^土 ~ 6.9^火

富山県美術館 1階TADギャラリー 入場無料
開館時間 ... 9:30 ~ 18:00(入館は17:30まで)
休館日 ... 毎週水曜、5/7(木) (4/23(木) ~ 5/6(水)は無休)
主催 ... 富山県美術館

環ROY  &  柏木美月

 富山県美術館
Toyama Prefectural Museum of Art and Design



Artist@TAD

Fine Game - Still Ongoing, Still Evolving Tamaki ROY + Mitsuki Kashiwagi

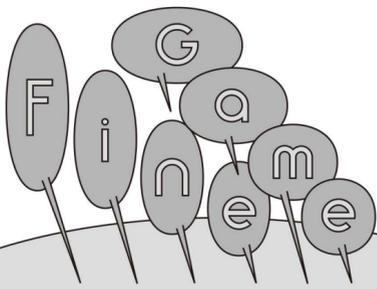
Toyama Prefectural Museum of Art and Design, 1st Floor TAD Gallery / Free Admission

9:30 AM to 6:00 PM (Last admission is 5:30 PM)

Closed: Every Wednesday, May 7

(open every day from Thursday, April 23 to Wednesday, May 6)

Organized by: Toyama Prefectural Museum of Art and Design



Still Ongoing, Still Evolving

Artist@TAD

続・Fine Game - 声と言葉を置いてみる

2026.3.28(土) ~ 6.9(火)

富山県美術館 1階TADギャラリー 入場無料

開館時間 ... 9:30 ~ 18:00(入館は17:30まで)

休館日 ... 毎週水曜、5/7(木) (4/23(木) ~ 5/6(水)は無休)

主催 ... 富山県美術館

環ROYが、
富山に集ったプレイヤーたちと
つないだ声と言葉。
柏木美月のグラフィックが、
TADギャラリーへとつなぐ。

柏木美月 公開制作

2026年3月26日(木) 13:30 ~ 16:00

会場 富山県美術館1階 TADギャラリー

観覧無料、申込不要

TADギャラリーでの展示作業の様子を公開します。

(展示作業の進行によっては、
公開範囲を限定する場合があります。)

環ROY

パフォーマンス in 続・Fine Game

【開催日時】

2026年3月28日(土)

16:00 ~ 16:30頃

【会場】

富山県美術館1階 TADギャラリー

観覧無料、申込不要

「続・Fine Game - 声と言葉を置いてみる」

会場内で、環ROYが声と言葉を繋ぎます。

○TADギャラリー展示内での開催となります。

展示物保護にご配慮のうえご観覧願います。

○当日の来場状況により入場制限を行う場合

があります。(パフォーマンスの実施や観覧に

かかる最新情報は、当館HPや

SNS等をご覧ください。)

【会期中の企画展ごあんない】

ハッチポッチ 藤枝リウウジの世界

2026年2月7日(土) ~ 4月5日(日)

谷川俊太郎 絵本★百展覧

2026年4月18日(土) ~ 6月21日(日)

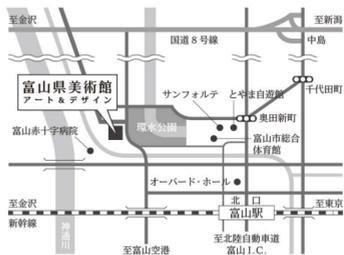
コレクション展1期特集展示

生誕100年 金山康喜 / 前田常作 二つの個展

2026年4月11日(土) ~ 6月23日(火)

企画展詳細と会期中の他のコレクション展示の詳細は、
当館HPをご覧ください。

【アクセス】



<https://tad-toyoma.jp>

〒930-0806富山県富山町3-20 Tel:076-431-2711

富山駅北口から

- 徒歩約15分
- タクシー約3分
- バス1番のりばより乗車・「富山県美術館」下車

富山空港から

- タクシー約20分(約9km)

北陸自動車道から

- 富山I.C.から国道41号線経由 約15分
- ※美術館の駐車場(8:00 ~ 22:30)は限りがあり、土日祝は混雑が予想されます。
お越しの際はなるべく公共交通機関をご利用ください。
満車の際は、環水公園立体駐車場など周辺駐車場をご利用ください。



「Fine Game」は、環ROYの構想による、連想や響き(韻)により即興で言葉をつなぐワークショップ／参加型パフォーマンスです。今回のアーティスト@TADの起点として2025年10月に開催した「Fine Game in TAD」では、一般公募による12人のプレイヤーが環ROYに導かれて声と言葉をつなげました。

いまここで生まれる言葉を紡ぐラップでは、発した音や韻のつながりが音楽的な要素をつくり出します。また、用意した詩や台本がない即興性が伴うと、咄嗟の音と言葉が場の空気やプレイヤーの内面を露わにすることもあります。「Fine Game」において

も、ルールのもとで初対面のプレイヤーたちが声と言葉をつなぐ過程では、咄嗟の感覚や不意に浮かぶ記憶が声によって発せられ、時にはそれを他者と共有する場面も生まれます。そして、言葉が意味や文法から解放されていくようなゲームからは、声と言葉そのものの面白さが立ち現れます。



今回のTADギャラリーでの展示「続・Fine Game」の主役となるのは、この「Fine Game in TAD」の記録映像ではなく録音です。声と言葉だけの記録は、プレイヤーたちの風貌、パフォーマンスの現場の風景や観客といった視覚的な記録から切り離されてTADギャラリーに置かれます。そこから浮かび上がる即興性やつながりからバトンを受け取るように、

グラフィックデザイナーの柏木美月がTADギャラリーでの展示へとつなげます。

今回のTADギャラリーでの展示「続・Fine Game」の主役となるのは、この「Fine Game in TAD」の記録映像ではなく録音です。声と言葉だけの記録は、プレイヤーたちの風貌、パフォーマンスの現場の風景や観客といった視覚的な記録から切り離されてTADギャラリーに置かれます。そこから浮かび上がる即興性やつながりからバトンを受け取るように、



環ROY

1981年、富山県生まれ。ラッパー、ビートメイカー。これまでに6枚の音楽アルバムを発表し、国内外の様々な音楽祭に出演。富山県美術館移転新築開館時にはワークショップ&パフォーマンス「オリガミ」(2017年)を上演。金沢21世紀美術館、D1C川村記念美術館においてもパフォーマンスを上演。その他、近年の活動に展示「未来の地層」の音楽制作(日本科学未来館、2019年)、演劇「掃除機」の音楽制作・出演(神奈川芸術劇場、2023年)、TV番組「デザインあ neo」へ参加(NHK Eテレ、2023年)、パフォーマンス「あらかの上演」(香港大館、2025年)、絵本「ようしようてんがいの」発表(福音館書店、2025年)など。ミュージックビデオ「この次第」が第21回文化庁メディア芸術祭(2018年)で審査委員会推薦作品に入選。



柏木美月

1993年 神奈川県生まれ。
東京造形大学在学中より永井裕明に師事し、卒業後Zineに入社。
2023年に旧友と共に伊藤柏木デザイン事務所を設立。グラフィック、写真、映像のジャンルを横断して活動中。
2021年、「日本の気鋭の若手デザイナー12人」をテーマにした中国上海・北京での展覧会「日本平面设计展」に招致され参加。2022年、中国で開催された国際学生デザインコンペティション「第22回白金創意国際大学生平面设计大赛」に国際審査員として日本から参加。中国最大規模のパーチカル・サイトTOPYSが企画した「CONBAG Project」に、7ヶ国7人のデザイナーの1人として参加。第14回世界ポストトリエン ナーレトヤマ(PT)2024銅賞、2025年JAGDA賞受賞。